



## さゆり幼稚園だより

2009 11 10 発行



### 「1000日の教育とその課題」

園長 松下文代

今年度川根本町家庭教育学級の開校式に出席して、家庭教育カウンセラーの内田玲子先生のご講演を伺いました。先生は七十才余にして尚親の子育てサポーターとして、大切なお働きをされていらっしゃいます。

「三歳までが人間の土台作り」・・・、「生まれた子どもが三歳になるまでにたった1000日ではありませんか」・・・「三歳までに子どもから心を離さず、土台をしっかり築けばいいのです。」この内田先生の言葉が強く私の心に残りました。

その1000日を家庭で過ごした幼児が、1000日の家庭教育のふしめとして、更には引き続き行われる三歳から六歳までの幼児期・・・、即ち、第2期目の1000日の幼稚園教育について、私なりに重要な課題として考え続けて参りました。

思えば「三つ子の魂百まで」とは、昔の人が長い子育ての経験の中で悟り得た深く大切な子育ての真理でありましょう。

#### 乳児期に豊かに育つ基本的信頼関係

子育て中の お母さま方や幼児教育関係者が絶大な信頼を寄せて止まない、佐々木正美先生(精神科医)は、「乳幼児期に母子一体としているときに、その一体感がしっくりくればくるほど、子どもの中に人を信じる豊かな

「信頼感」が身についてくる。」・・・そして、人間にはそれぞれの時期に、成熟或いは発達していくための『主題』があると言われます。

まさに乳幼児期は「母子一体感」の中で「信頼感」という人間が社会生活を営んでいく上で最も大切な「主題」が豊かに身につくときでありましょう。

佐々木先生が世に問う子育ての基本的なお考えがここに集約されているように思います。そして・・・「1000日の教育」の土台がここにあります。

「規範精神」その感性が最も豊かに育つときは、生後6カ月から1歳～2歳まで・・・

社会で生きていくためのルールが守れたり、良いこと、悪いことの判断が出来たり、親を大切にしたり、周りの人に思いやりのある子に育てたい・・・それが親の願いです。

乳幼児心理学者ロバート・エムディの研究から佐々木正美先生は、人が生きていくために大切な「規範精神」が育つのがこんなにも幼い時期であると述べております。

そんな幼くして、どこで、どうして育つのでしょうか？・・・

私たちは気付かずに子育てをしている中で、こんな発達の時があったのでした。

ハイハイしている赤ちゃん、ヨチヨチ歩きの赤ちゃんは、イタズラが始まり未知なものへの好奇心盛んです。でも赤ちゃんは自分の行動にちょっぴり不安・・・未知なものに出会うと必ず後ろを振り返ると云われます。その時、振り返った目の視線に、いつも守っている温かいまなざしがあると赤ちゃんの心は落ち着きます。



「わたしの方を見て！見ていて！」と訴える赤ちゃんに、温かなまなざしは応えます。「それでいいんだよ・・・」「それは危ないよ、だめだよ、」見守っていてくれる大事な人との関係の中で将来最も人として大事なく規範精神の感性が育つというのです。

思えば思春期に様々反社会的行動、を起こす青少年は、今だに「わたしの方を見て！」と、訴え続けているように思えてなりません。

ここにも1000日の教育の中に大切な課題があります。

### さゆり幼稚園園児募集のお知らせ

只今新年度の園児を募集しております。

募集期間 11月1日～11月30日

#### 通常の在園時間

午前8時30分から14時40分

#### 預かり保育

幼稚園の通常時間後、14時40分から17時頃まで、家庭の事情により預かり保育を行います。

休園日 土、日曜日、国民祝祭日、第一土曜日、第三土曜日には小学生と合同の土曜学校が開催されます。(園の行事と重なる場合には変更)

土曜学校では、園児と小学生の交流、心を育てるお話、本の読み聞かせ、パネルシアター、語り、合唱曲(2月開催されるふれ

あい合唱祭に向けて)の練習、などがあります。

#### 入園の条件

満三歳に達した幼児から入園できます。年度の途中からでも三歳になった日から入園できます。

<親子登園>毎月未就園児、乳幼児とお母さん(保護者)と一緒に「親子登園日」があり、お母さん同士の語り、園児との交流、歌やリズム遊び、絵本の読み聞かせなどがあります。また、園長の子育て相談にも応じております。

#### 補助金制度

幼稚園入園を希望される家庭には、所得に応じて「就園奨励費」という補助金の制度があります。

若い父母の皆さんの授業料の負担をなるべく軽減し、広く幼稚園教育が受けられるよう、幼児教育奨励のための補助制度です。この補助制度は、兄弟二人以上の入園においては、更に補助金が増額されます。授業料他、費用の詳細については、下記へお問い合わせください。

学校法人かわね学園 さゆり幼稚園

電話 57・2233

FAX 57・2239

E-mail

noibara@m08.alpha-net.ne.jp

ホームページ 11月中旬新しくなります

http://sayuri-forest-dream.jp

